

地盤工学会関西支部 第12回若手セミナー 『私と地盤とのかかわり』

開催報告

公益社団法人 地盤工学会 開催支部 行事・広報グループ幹事

1. はじめに

地盤工学会関西支部では、次世代を担う若手の活性化、交流を目的として毎年若手セミナーを開催しております。第12回若手セミナーではCVV(Civil Veterans Volunteers)でご活躍されているベテラン技術者3名を講師としてお招きし、『私と地盤とのかかわり』を共通テーマとして“発注者”・“設計者”・“施工者”のそれぞれの立場における経験談についてご講演いただきました。その後、意見交換会として若手からの質問に対し、講師の方々に答えていただく時間を設けました。

なお、今回はオンラインと対面のハイブリッドにより講習会を実施しております。

2. 若手セミナーの概要および状況

日時：令和3年11月11日(木) 14:00～17:00

場所：ドーンセミナー（大阪府立男女共同参画・青少年センター）大会議室
+Zoom ミーティング（オンラインと対面のハイブリッド開催）

参加者：34名（対面参加者12名、オンライン参加者22名）

講演内容：

- ① 「兵庫県南部地震における震災被害調査で学んだこと」
講師：南庄 淳 氏（川田工業株式会社（元 阪神高速道路））
- ② 「河川の氾濫危険度と堤防破壊のメカニズムについて」
講師：栗田 秀明 氏（株式会社 建設技術研究所）
- ③ 「都市土木工事の苦勞あれこれ（営業線近接工事）」
講師：友廣 康二 氏（元 株式会社大林組）

3. おわりに

今回の若手セミナーではお忙しい中多数参加申し込み頂き、誠にありがとうございました。また、今回は対面およびオンラインでの開催となりましたが、大きなトラブルもなく無事、実施することができました。今後も若手の交流の場として引き続きご参加いただけたら幸いです。

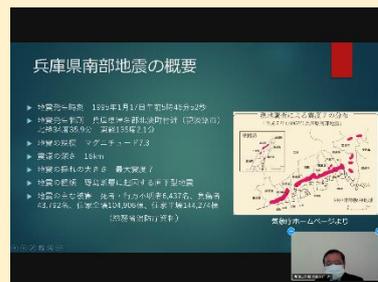
最後に講師の方々におきましても、ご多忙の中引き受けていただき、誠にありがとうございました。

開催状況

〈ドーンセンター様子〉

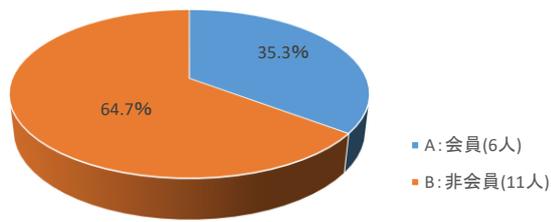


〈オンライン様子〉

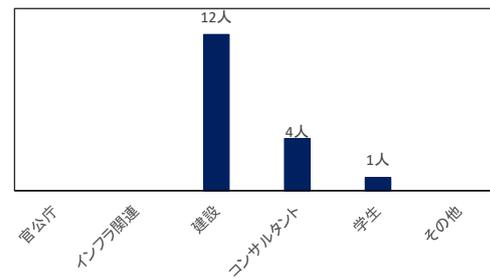


◆第12回若手セミナー『私と地盤とのかかわり』

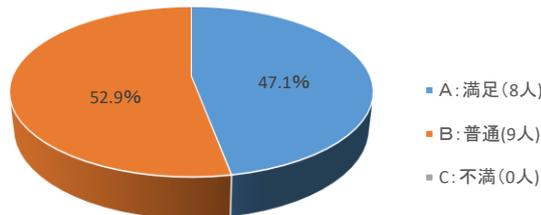
Q1. 会員・非会員について(回答数 17人)



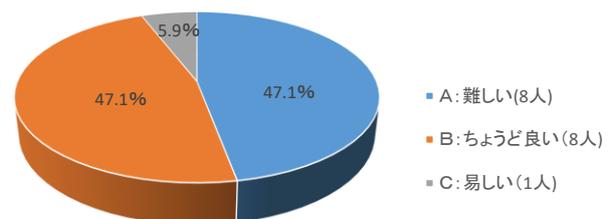
Q2. 参加者の所属について(回答数 17人)



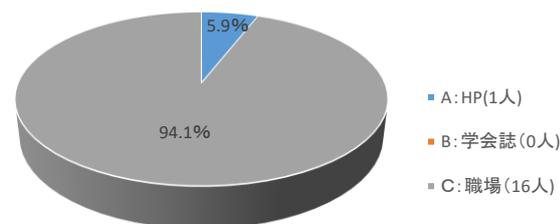
Q3. 若手セミナーの満足度について(回答数 17人)



Q4. 若手セミナーの内容について(回答数 17人)



Q5. 若手セミナーの企画をどこで知ったか(回答数 17人)



Q6. 今後、若手セミナーで取り上げて欲しい内容

- ・災害等の緊急事態が発生した場合の対応や体制づくりなど、発注者、施工者、コンサルタントの体験談を聞きたい。
- ・現場見学を伴うセミナー。
- ・地震に対する、予防保全対策などの内容を聞いてみたい。
- ・先輩方の経験談（失敗談もぜひお聞きしたい）。
- ・岩盤工学

Q7. 今後、地盤工学会関西支部で開催して欲しい企画

- ・現場見学を伴うセミナー、初心者でもわかりやすい内容。
- ・コロナ禍で難しいとは思いますが、若手技術者の交流会があれば参加してみたい。
- ・若手会員同士の交流会（コロナ禍であり、難しいかとは思いますが。）
- ・日立のプロジェクトマネージャー育成ボードゲーム「プロ・トレZ」。

Q8. 若手セミナー全体を通じての感想や意見

- ・本日のセミナーの際に液状化現象を動画で実験する場面があり、非常に見ていて分かりやすかった。現場経験の少ないのが若手だと思うので、知見を広げる一環で興味を引くようなセミナーになってよかった。
- ・口頭での説明が多かったため、写真などを多く取り入れただけだと理解がより深まると思う。現場を直接見て回る方が記憶に残るため、現場見学を伴うセミナーであるとよりよいセミナーになると思う。

- ・オンライン視聴しましたが、講演資料を送付していただけるとより講演が分かりやすく聞けたと思う。
- ・zoomでも参加だったのですが、最後の質疑応答は声が聞き取れず、内容が分かりませんでした。
- ・地震に対する対策も防災だけではなく、被害を減少させる減災も今後進めていく必要があると強く感じた。昨今では集中豪雨などによる災害も毎年起きており、完全に防ぐことは難しいため、災害発生のメカニズムを現場にいる人も考えることが大切であると感じた。今回の講演で学んだことを今後の業務に活かしていく。
- ・web開催は、移動が不要などメリットもありますが、実際に対面でセミナー・講習会に参加する方が聞く側として聞きやすいと改めて感じた。今後も対面式（web併用のハイブリット式）での開催を望む。
- ・普段、ゼネコンで働いている方からのお話しを聞く機会がありますが、発注者の方・コンサルタントの方から色々なお話しをお聞きすることができ参加して良かったと感じた。
- ・実際の業務において発生した問題や解決方法等のお話しを聞くことができ、勉強になった。今回のセミナーを受講し、もっと幅広い世代（若い世代）のお話しも聞いてみたいと思った。オンラインで受講しましたが、質疑応答の際の音声聞き取りづらかったので、次回は改善してほしい。
- ・講師の方のプレゼンは非常に分かりやすく、肩の力を落として聞くことができた。特に南荘様の修羅場において以前の仲間が集まって挑んだお話や、友廣様のプロジェクト成功後に相手方と固い握手を交わしたお話など、人間味が溢れる熱いストーリーの部分に感銘を受けた。今後も、土木以外のそのようなやりがいに関わる部分のお話しを聞けると嬉しい。
- ・時代のギャップを少し感じた部分もありましたが、経験を積むということが何より大事だと良く分かった。
- ・震災等の全員に共通した内容と私が施工管理をしている現場で実際に起きた問題点の話聞いたのは非常によかった。
- ・発表者の経歴発表のウェイトが多いと感じたので、事例紹介を増やしてほしいと思った。
- ・発注者や施工者、コンサルタントの各々の立場から経験談を聴講できたのはよかった。
- ・自分が生まれる前の災害や工事についての話が聞けて良かった。
- ・堤防決壊のメカニズムなど普段の業務では扱うことのないことを知ることができたことがよかった。
- ・セミナー内容に対して時間が短かったと感じた。
- ・写真や動画等もあり分かりやすかった。
- ・動画を使用した説明が分かりやすかった。全体的に図と写真を増やしてほしい。